

2021年12月10日

### 一般社団法人大野ふるさと公社に対するブランディングサポートの実施について

manorda いわて株式会社は、一般社団法人大野ふるさと公社(所在地:岩手県九戸郡洋野町、理事長 水上 信宏:以下「当社」といいます。)が開発する「洋野山葡萄ワイン」の発売に向けたブランディングサポート(注)に取り組んでおりましたところ、このたび、12月11日(土)に発売する運びとなりましたのでお知らせいたします。

当社へのブランディングサポートにあたっては、一般社団法人岩手アートディレクターズクラブに所属する地元クリエイターとワインボトルのラベルデザイン等に取り組みました。

弊社はこれからも事業者と地元クリエイター等との協業の機会を創出することにより、企業価値を最大限高めるためのブランド構築や地域ブランド開発に取り組んでまいります。

記

### ■ 発売日

2021年12月11日(土)

### ■ 商品開発目的

地域の特産品である山葡萄を使用したワインを新たにブランディングすることで、商 品価値および認知度の向上を図り販売促進につなげる。

#### ■ ブランディングサポート内容

- ・「洋野山葡萄ワイン」のストーリー設計、ラベルの考案(詳細別紙)
- ・WEB 広告デザイン作成 など

注:「ブランディングサポート」とは

地域や企業の抱える課題を、デザインの力で解決し、ブランディング、商品開発、広報戦略の質を上げ、地域や企業の価値向上をご支援するサービス

### ■ 本件担当クリエイター

アートディレクター / 木村 敦子、イラストレーション / 森 優

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

担当:幅下(019-624-8100)

# WILD GRAPE WINE

# 洋野山葡萄ワイン story

# 【ラベルが「きつね」の理由】

ワインのエチケットには、イソップ童話にちなんで「きつね」がよく登場します。 ベッカー醸造所のスピリットを継承し、山葡萄ワインの美味しさを伝えます。

# 世界的に有名なドイツのピノ・ノワール ベッカー醸造所について

「……来る日も来る日も、売れるはずもないピノ・ノワールの樹を黙々と育てるベッカーさんを見て、「あんなものを育てるなんて狂っている」「ベッカーのブドウはすっぱくてまずい」と散々悪口を言われるんです。でも、ベッカーさんは揺らがなかった。あのラベルは、イソップ童話の『きつねとブドウ』に登場するきつねが、食べたこともないブドウを"すっぱいに決まっている"と決めつけて負け惜しみを言うように、『このブドウの本当の美味しさを知らない人は悪口を言うけれど、私はその価値を知っているのだ』という強い意志の表れなんです。

(「きつねラベル、見たことある?山野さんに聞いてみよう【ドイツワイン通信講座を 100 倍楽しむ方法】」web サイトより抜粋)

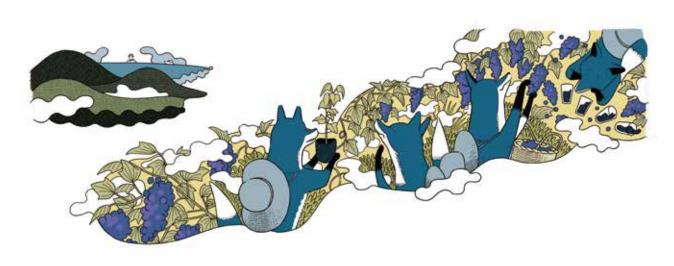
## 【一人一芸の里・大野に暮らす動物たちを擬人化した物語をつくりました】

この場所が持つ歴史や風土を伝えるために、「ムーミン谷」のような物語をブランディングに活用する想定です。まずはワインからお披露目を始め、今後も木工品や農産物の PR にいろいろな動物キャラクターを生かしていければと思います。

# 【印象的なイラストは、森優さんの作】

# 森優(もり・ゆう)

岩手県盛岡市在住の漫画家、イラストレーター。フライヤーなどの広告のイラストや漫画の制作から展示やイベントで作品を発表するなどの活動をしている。盛岡市の企画「盛岡という星で」の instagram にて漫画を連載中。2020 年 7 月コミックビームに読切掲載。2020 年 7 月 TOKYOPiXEL gallery 個展「となりあわせ」開催。2020 年 8 月 ond gallery3 人展「気配」参加。Instagram:mori\_yuu\_illustration





WILD GRAPE WINE 洋野山葡萄ワイン



# 山葡萄100%使用

加熱し、果皮がやわらかい状態で 絞り、色素、香り成分を充分に抽出 したうえで発酵。タンニン分が少な いスッキリとした甘さに仕上げました。

容量/720 ml アルコール分/11.5%